

# かしわ



## 着任された金子教頭先生より

皆さま、こんにちは。横須賀市教育委員会より着任いたしました教頭の金子亜希子です。

ろう学校での生活が3か月過ぎました。子どもたちに会うまでは、「手話ができないので子ども達の気持ちをどのように感じることが出来るのだろうか？私の気持ちは、どのようにしたら伝わるのかしら？」と不安がありました。けれども、4月5日 体育館で式に臨む子ども達の表情、一生懸命に歌う姿に心打たれ、不安な気持ちが消え、「こんなに素敵な子ども達と一緒に生活できるのだ！」とワクワクして不安が喜びに変わっていきました。

「〇〇さんおはよう！」と元気に声をかける先生方の声が、学校の廊下に響きます。

私もパソコンの手を止めて、「今日も元気によく登校してくれましたねえ」という気持ちになり、子ども達に会いに職員室を飛び出します。

虫かごを肩から掛け、春を感じるものを探しに、生き物を捕りに、おたまじゃくしを見に、いろいろなものに声をかけたり、自然の中で伸び伸びと生活しています。子ども達は生き生きしていて、感性豊かに育っているのだなあ、と私は微笑ましく見えています。

校長先生のご指導のもと、先生方、職員の方、保護者の皆様、地域の方々、お支えいただく皆様と共に、心豊かなお子様たちの成長に関わらせていただきたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

## 90周年記念式

校長 北村 耕一

5月28日(火)10時より本校の90周年記念式を行いました。当日はお忙しい中、学校評議員の皆様、親の会会長様・副会長様に参列してい

## No. 4 令和元年6月25日

## 学校のアジサイ

ただきました。以下、当日話させていただいた内容の一部を紹介いたします。

本校は昭和4年(1929)5月28日に「馬淵聾啞学校」として開校しました。

本校を作られたのは、馬淵 曜 先生です。

馬淵先生は明治7年(1874)12月27日に鳥取県でお生まれになりました。成人し、日露戦争の頃、建設会社の横須賀出張所の所長となり、その後、馬淵建設を設立して社長となって「馬淵聾啞学校」を造られました。

最初の校舎は横須賀市日の出町埋立地に建てられたようです。その後、昭和6年に現在は「わんぱく相撲場」になっている小矢部の地に移転しました。ろう学校は当時としては窓の大きい明るい近代的な建物で「ガラスの城」と呼ばれていました。

昭和12年(1937)5月2日にヘン・ケー女史が来校し、講演を行いました。

また、昭和22年(1947)、23年(1948)には上皇様の姉・妹・弟が来校されました。

昭和27年(1953)、馬淵先生は「馬淵聾啞学校」を横須賀市に寄付されました。そして4月1日に横須賀市立ろう学校となりました。

昭和50年(1975)3月23日に小矢部の校舎から現在の森崎新校舎に引っ越しました。

幼児児童生徒の皆さんには、馬淵先生をはじめ多くの先生方、保護者や地域・教育関係者の皆様に支えられ、90年の歴史のある本校で学んでいることに誇りを持ち、これからも楽しい学校生活を過ごしてもらいたいと思います。

## 中高等部 春の遠足(横浜方面)

中学部 勝 康雄

2月のお別れ遠足は涙雨でしたが、5月31日は暑くなく、雨も降らない絶好の遠足日和になりました。

カップヌードルミュージアム横浜に到着して、開館を待っていたら、茨城県から宿泊学習で来た中学生や、班別行動、修学旅行の中学生がぞくぞくと集まってきました。

予約しておいた体験のチキンメンファクトリーでは、K先生が係員の横に立って手話通訳を務めたので、説明の内容がすぐにわかりました（受付に手話が堪能な方がいました）。

小麦粉を自分でこねたり伸ばしたりした麺を加工してもらい、思い思いのイラストや文字をかけた袋に入れて、世界で1つだけのラーメンができました。

世界初のインスタントラーメンやカップラーメンができるまでの苦労や工夫を学んだ後、4階でいろいろな国の麺類を食べました。

食後に35分歩いて、野毛山動物園に行きました。



レッサーパンダが木の上から出迎えてくれて、パンジーの親子に見つめられ、それからいろいろな動物に会いました。動物園で借りたクイズラリーフラップを解答するのに、ライオンとトラのひげを見比べたり、3種類の虻のしっぽを観察したりしました。

ふれあい広場では、モルモットやネズミとふれあうことができますのですが、生徒は最初、近づこうとしませんでした。でも、最後は自分から動物をなでていました。動物とふれあい機会はなかなかありませんが、動物とのふれあいを通して「生命」を感じることができました。

## 幼稚部校外活動「野毛山動物園」

幼稚部 常盤 由美子

5月20日（月）、野毛山動物園へ行きました。

当日は全員参加で日の出町駅に集合しました。あさがお組の隊長を先頭に、子どもたちは先生と手をつなぎ、「しゅっぱーっ！！」と元気よく歩き出しました。

駅から動物園までの道のりはかなりの急坂です。「歩けない・・・」と言い出す子どもがいないか心配でしたが、みんな元気に歩きました。動

物園の看板が見えると、歓声をあげて走って到着しました。

まず、みんなで記念写真を撮りました。そして、しおりとペンを持って見学を始めました。本物の動物としおりの写真とのマッチングを楽しみながら、子ども達はとても熱心に動物を見ました。

なかでも一番印象的だったのはライオンでした。突然、「がおーっ、がおーっ！」と吠え始め、怒った様子のライオンが目の前をうろうろと歩き始めました。なかなか見られないような場面に遭遇し、ちょっと怖いと感じながらも、大人も一緒に興味津々で見っていました。

その後、『なかよし広場』に行きました。モルモットを優しく撫でたり、はつかねずみを手にのせたり、にわとりを抱いたりして小動物を触れ合いました。去年は怖くて触れなかった動物を、今年は触ることができるようになり、自信を持った嬉しそうな笑顔を見ることができました。待ちに待ったお弁当とおやつタイムのあと、暫く見学をして動物園をあとにしました。退園のとき、「また明日も来ようね！」「明日は無理だから、我慢する・・・」と子どもたちの声を聞くことができました。とても楽しい校外活動になりました。



## 7月の主な行事予定

詳細は学部・学級通信で確認してください

- 1日（月）全校清掃（体育館）、  
通級：きこえグループ 学習会
- 3日（水）避難訓練②不審者対応訓練
- 5日（金）幼稚部：たなばたの会
- 10日（水）HA相談、PTA手話研修会
- 11日（木）耳鼻科健康相談 青木 Dr、  
小学部交通安全教室
- 17日（水）自校献立、全校ク（昼休み体育館）
- 18日（木）小学部5校時読み聞かせ
- 19日（金）4校時大掃除、給食終了、  
午後保護者面談
- 21日（日）夏季学校休業開始（～8月27日終了）
- 24日（水）幼稚部：登校日